

精神疾患の正しい理解を

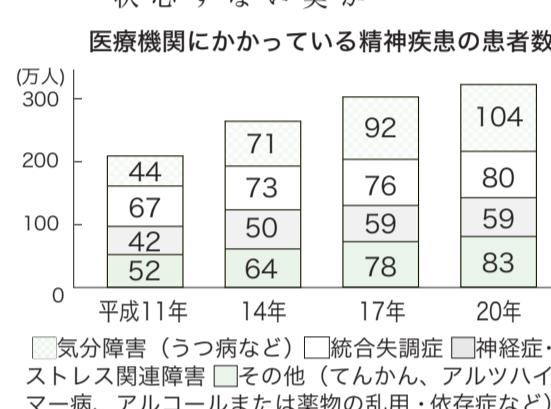
10月25日～31日は精神保健福祉普及運動週間

精神疾患は、体の病気と同じように誰もがかかる可能性がある病気ですが、誤解や偏見も多くあります。厚生労働省の調査では患者は年々増加し、平成20年には全国で320万人を超えたと報告され、がんの患者数(約195万人)より多い状況です。(下図)。この機会に、精神疾患について考えてみませんか。

●精神疾患の原因と症状
精神疾患の中では、うつ病などの気分障害が最も多く、統合失調症が多くなっています。これらは、脳の機能障害で起る「脳の病気」であることが分かつてきています。

精神疾患は、異変を感じたら受診までの時間が短ければ短いほど、後の経過がよいことが分かつてきています。自分自身や周りに気になる方がいたら、早めに受診・相談しましょう。相談は、保健センターでお受けしています。

また、精神疾患では、「気分が沈む」「意欲がわかない」「現実にはない音が聞こえる」「強い不安や動悸がある」「眠れやすい」「食欲がない」「疲れやすい」と体の両方にさまざまな症状が現れます。



牛込保健センター 井天町50 ☎(3260)6231
四谷保健センター 本塙町2 (仮庁舎) ☎(3351)5161
西新宿保健センター 西新宿7-5-8 ☎(3369)7118
落合保健センター 下落合4-6-7 ☎(3952)7161



センター(新宿7-1-24)☎(3208)222222へ。先着順。
アレルギー講演会

アレルギー講演会

【日時】11月5日(金)午後2時～3時30分

【会場】中落合子ども家庭支援センター(中落合2-7-24)

【内容】アレルギーのある2歳までのお子さんへの家庭での対応

【会場・申込み】電話で西新宿保

健センターへ。先着順。ボランティアによる託児あり(先着15名)。

【対象】子どもたちの遊び方・しつけ(内

たしかり方・遊び方・しつけ(内

田良子・心理カウンセラー)

【会場・申込み】電話で西新宿保

健センターへ。先着順。ボランティ

アによる託児あり(先着15名)。

【対象】子どもたちの遊び方・しつけ(内

たしかり方・遊び方・しつけ(内